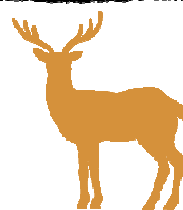
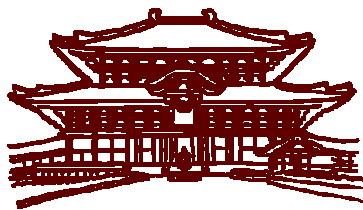
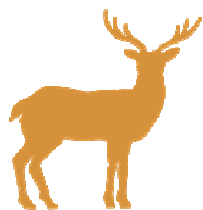


第
22
回

犯罪被害者支援 全国経験交流集会

奈良



第22回犯罪被害者支援全国経験交流集会は、「全国の地方公共団体に犯罪被害者等支援条例の制定を！～条例制定後の地方公共団体の取組みから、改めて条例制定の必要性を考える～」をテーマとして、奈良において開催します。

2020年4月時点での警察庁発表によると、558の地方公共団体が、犯罪被害者等支援に関する条例を制定しているとのこと。しかし、その中には、犯罪被害者等支援に特化した条例が制定されている場合だけでなく、まちづくり条例の中に犯罪被害者等支援の規定が付記されている場合も含まれているなど、条例の内容にはバラつきがあります。そこで、改めて、犯罪被害者等支援条例の制定状況や運用状況に関し、その現状や今後の課題等についての考察を深め、犯罪被害者等支援に資する条例制定・改正の活性化につなげていきたいと思っております。

日時 2021年1月29日(金)午後1時～5時

場所 ホテル日航奈良(奈良市三条本町8-1)

※オンライン参加も可能です。詳しくは裏面をご確認ください。

内容 第一部 基調講演

いのち

『生命を越すものはない』

講師：児島 早苗氏(NPO法人KENTO代表)

第二部 調査報告

『条例制定状況及び条例制定後の地方公共団体の施策の実施状況について』

第三部 パネルディスカッション

『全国の地方公共団体で充実した内容の条例が制定されるために

～地方公共団体による犯罪被害者等支援の重要性と条例の必要性を考える～』

パネリスト

児島 早苗氏

諸澤 英道氏(常磐大学元学長)

能登 啓元氏(明石市市民相談室室長・弁護士)

東元 伸光氏(公益社団法人なら犯罪被害者支援センター支援局長)

北條 正崇氏(弁護士・奈良弁護士会)

コーディネーター

川真田 リエ氏(弁護士・奈良弁護士会)

参加費

無料

参加申込

どなたでも参加いただけますが、事前申込みが必要です。

申込方法については、裏面をご確認ください。



主催：日本弁護士連合会・近畿弁護士会連合会・奈良弁護士会

お問合せ：日本弁護士連合会 人権部人権第二課 電話 03-3580-9968

会場

ホテル日航奈良

〒630-8122 奈良県奈良市三条本町8-1

TEL 0742-35-8831



*JR奈良駅西口直結 *近鉄奈良駅より徒歩12分 *近鉄新大宮駅より徒歩12分



※ホテル日航奈良の地下1・2Fに、奈良市営駐車場（有料）があります。
バイク置き場、駐輪場はございません。

参加申込

本経験交流集会は、会場参加・オンライン参加共に事前申込制です。弁護士・一般の方いずれも、2021年1月18日（月）までに、以下のアドレス又は二次元バーコードからWEB申込フォームへ移動していただき、必要事項を入力してお申込みください。

会場参加（先着150名まで）

受付は先着順となりますので、定員に達した場合は、申込締切日前であっても申込受付を締め切らせていただきます。

定員に達してから会場参加のお申込みいただいた場合は、その旨メールにて御連絡いたします。

オンライン参加（Zoomウェビナーでの配信）

上記期日までにオンライン視聴をお申し込みいただいた方に、開催3日前を目安にオンラインでの視聴や配布資料のダウンロード方法について、メールにてご案内いたします。

申込フォーム

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/22shien/kouryu/>



※新型コロナ感染対策として、会場においては、以下の対応をさせていただきます。

会場参加の定員は150名までとさせていただきます。また、会場入口において検温を実施し、体温が37.5度以上の方の入場はお断りさせていただきます。会場内では、マスクの着用をお願いいたします。会場ホテルのクロークで、手荷物やコートを預かることはいたしません。各自で管理ください。

※個人情報の利用目的

ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理いたします。また、感染症対策の観点から、状況に応じ、御提供いただいた個人情報に基づき、御連絡をさせていただくことがあります。なお、ご提供いただいた個人情報は統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

